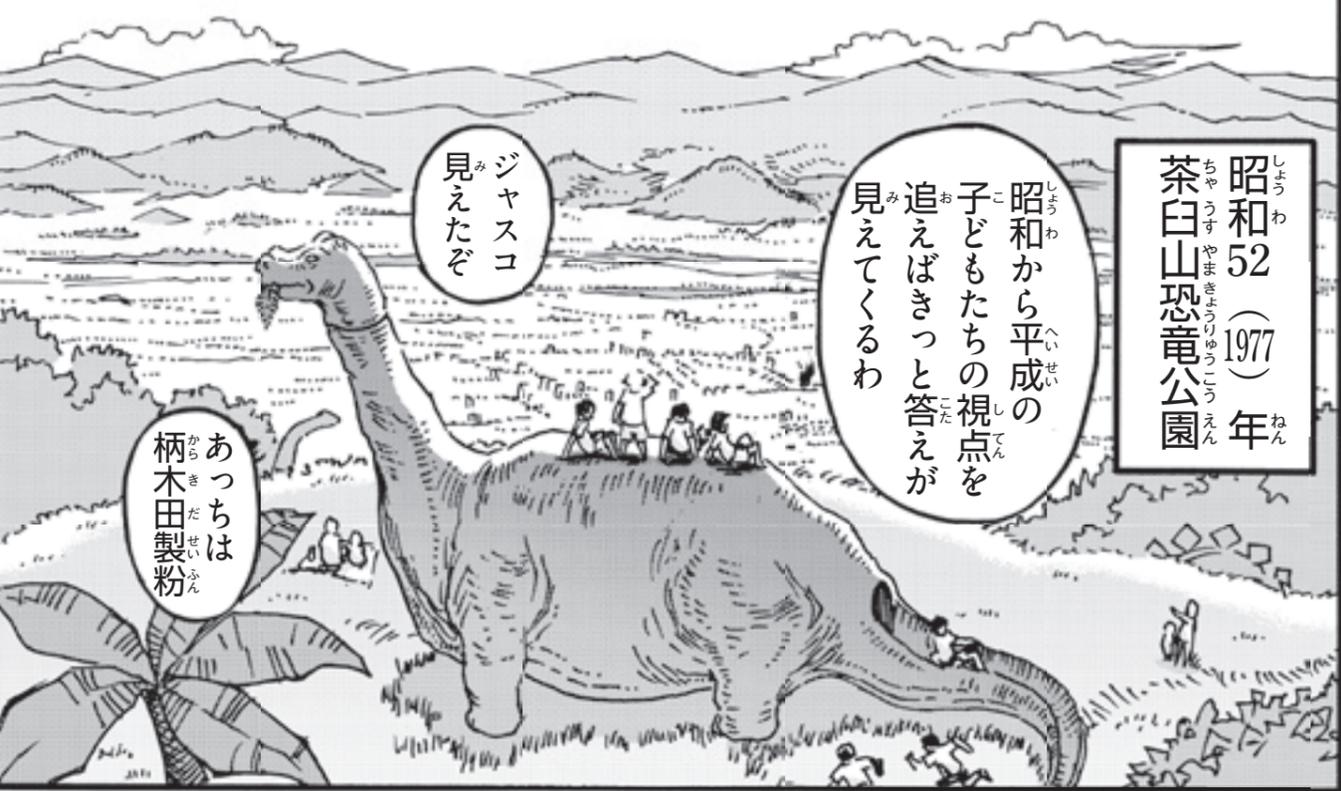


## 第7章

# 歌と命が紡ぐ ~昭和から平成~

昭和50(1975)年~平成23(2011)年





昭和52(1977)年  
茶臼山恐竜公園

昭和から平成の  
子どもたちの視点を  
追えばきつと答えが  
見えてくるわ

ジャスコ  
見えたぞ

あつちは  
柄木田製粉



それ  
いいねえ

なが〜い  
歴史からすれば  
僕ら生まれた  
ばかりだから  
見るもの何でも  
新鮮なわけで...

え〜〜  
どうすれば  
そうなる?

こんな風に  
ワクワクするような  
未来が続くと  
良いのになア



みんなのお父さん  
お母さんが子どもの頃  
昭和の後半は  
災害や経済発展  
様々な新しい波が  
押し寄せた時代

そして  
平成に開催された  
大きなイベント  
といえば

え〜っ

どんな  
未来でも  
俺たちが  
作るの!!

ズク  
出して  
やるか☆

そんなわけ  
ないでしょ

ダメ?  
やっぱり

どんな未来に  
なるのか  
なア...



キリさん...  
ここまで  
良くやって  
きましたね

「通明の元氣」  
を探すヒントを  
教えて  
あげましょう



はい  
桐の木の  
妖精さん

それは



「歌」と「命」  
です

ここ信州では  
歌や生命が  
郷土と地域の「絆」  
を作ってきたの



みんながいつも  
見ている山々や河が  
「信濃の国」や  
様々な歌を生み

それが  
通明の力の  
源になって  
来たの



平成12年6月  
新プール竣工

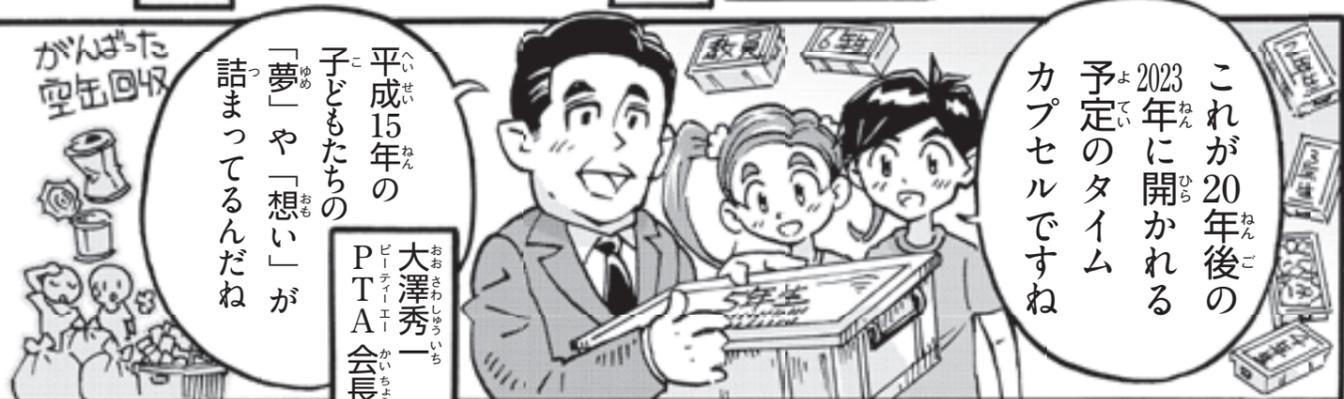
平成15年(2003)年  
130周年記念式典

前のプールとのお別れの時はみんなでプールに絵を描いたのよ  
3代目のプールだね

このスローガンは児童の作品なんです

大沢努 実行委員長

徳高雄司 校長



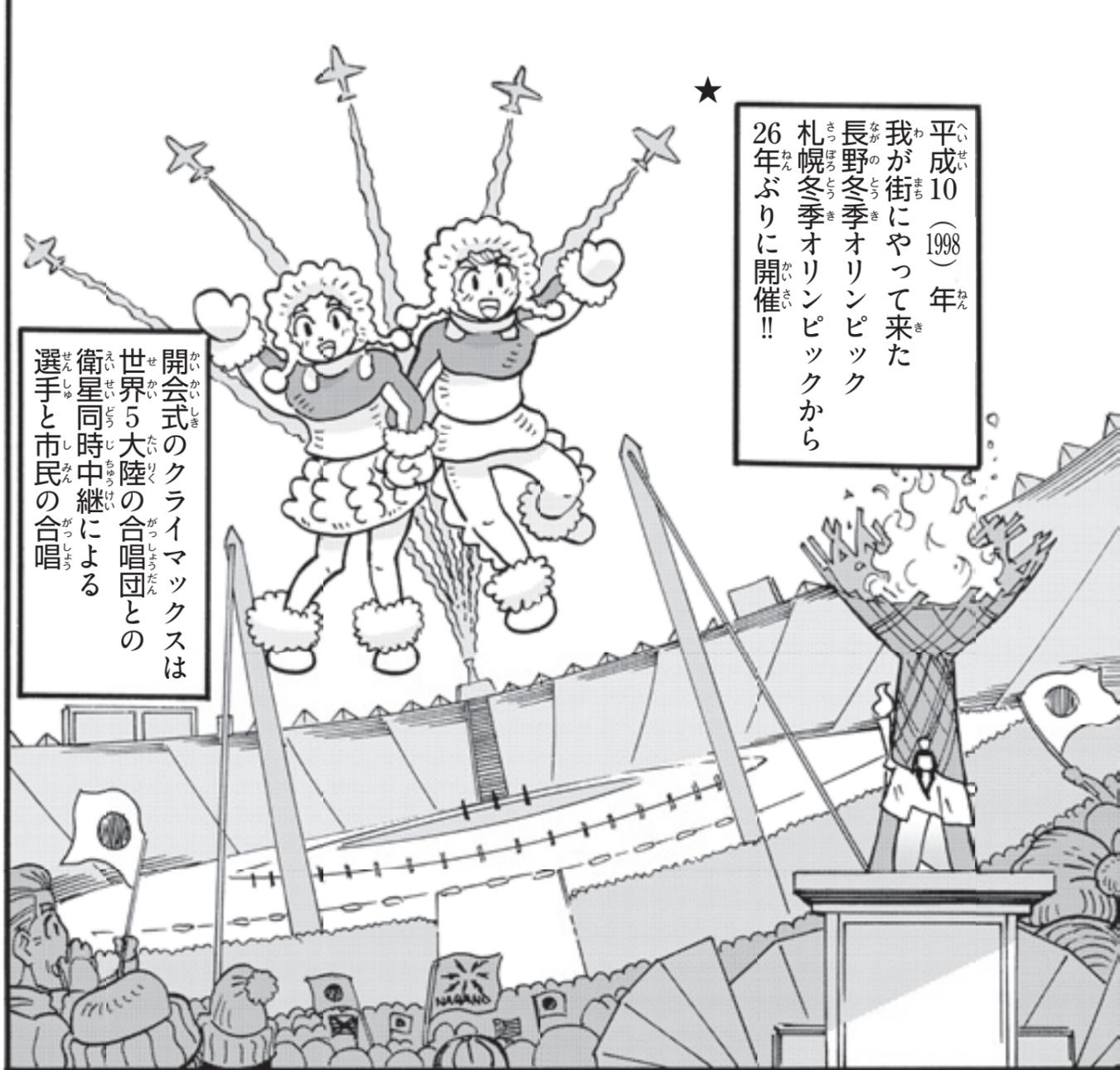
これが20年後の2023年に開かれる予定のタイムカプセルですね

大澤秀一 PTA会長

平成15年の子どもたちの「夢」や「想い」が詰まってるんだね



この頃から「心の時代」という言葉が使われるようになり、より人の内面に社会の関心が向いて行くの時代かア



平成10(1998)年  
我が街にやって来た  
長野冬季オリンピック  
札幌冬季オリンピックから  
26年ぶりに開催!!

開会式のクライマックスは世界5大陸の合唱団との衛星同時中継による選手と市民の合唱

※エスコート役の雪ん子には6年生が一名参加(フラカードにも一名)



「二校二国運動」が行われて通明小学校ではスイス選手と聖火リレーを応援したのね  
オリンピックに向けて



世界最高峰の闘いが目の前に!!

そんな中平成16年に生まれたとつてもユニークな授業があつてそれを2人に見てほしいの

今でも通明小学校で第二校歌のように歌われている曲

『桐の木の下でのお話よ』

え〜〜〜っ  
どんな授業なの？

階段に歌詞が刻まれたレリーフがかかっているよ

この歌がどうやって生まれたのかは知らないや

それはある雨の日の出来事……

平成16年通明小学校中庭

あの人は？

野口先生よ

それは突然の出来事で――

その娘がひとりぼっちで泣いている事に気づいたの――

その時声をかけられないほどの辛さに満ちた女の子を前に先生は直感的に思ったの

私は

絶対にこの子を救う歌を作らなきゃいけない……!!!

それはとてつもない

激情で

先生は



# うたが

木々がさあめりて  
花もまはるる

心は十の扉  
窓の扉  
扉の扉  
扉の扉  
扉の扉  
扉の扉  
扉の扉  
扉の扉  
扉の扉  
扉の扉



降ってくる

!!



七色の光の  
ように

子どもたちの自由な  
歌声が  
降ってくる……  
元々そなわってる力!!

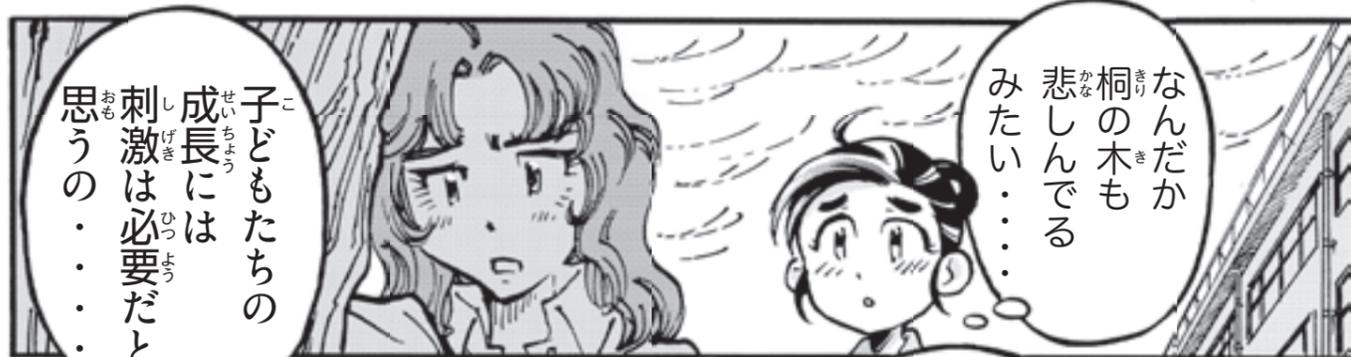
これだ

これだ  
これだ  
これだ  
これだ  
これだ  
これだ  
これだ  
これだ  
これだ  
これだ



その頃の  
先生は児童たちの  
言葉の乱れを  
何とかしたいと  
思っていたの

言葉の乱れは  
心の乱れ



なんだか  
桐の木も  
悲しんでる  
みたい……

子どもたちの  
成長には  
刺激は必要だと  
思うの……



でも  
「死ね」とか「バカ」  
なんて言葉は  
他人や自分の心も  
傷つけてしまう

元気も失って  
しまう……

正しさが  
わからなく  
なってしまう

どうすれば



みんなを導く  
桐の木の精  
「ポーローニア」が  
登場

大切な宝物を敵役の  
ダークリッキーに盗まれ  
ピンチになった桐の木を  
リトルリーフと全児童が  
協力して救うお話です



演じるのは  
全て先生と  
役者さん！

お宝は  
もらった！



平成16(2004)年  
第一体育館

新たな「体験型授業」  
桐の木の物語の  
始まりです!!



家族や友達やふるさと  
「本当に大切なものは  
あなたのすぐそばに  
ある」というメッセージ  
を学んでゆく

「故郷」  
「もみじ」  
「春がきた」



リッキー星に向けて  
試練をのりこえる  
中で郷土の音楽家  
高野辰之の歌や  
日本の歌世界の歌を  
子どもたちは熱唱



そしてここで  
『桐の木の下』の  
作曲を下さった  
富沢裕先生が  
登場!!



どうも！  
ケヤキの木の精です  
君たちは篠ノ井や  
千曲川の事を本当に  
知っているのかな？

佐々木校長

2年目の平成17年は  
「歴史」をテーマに  
「桐の木伝説」が開幕



野口先生  
「物語」で  
押したらどう  
でしょう？

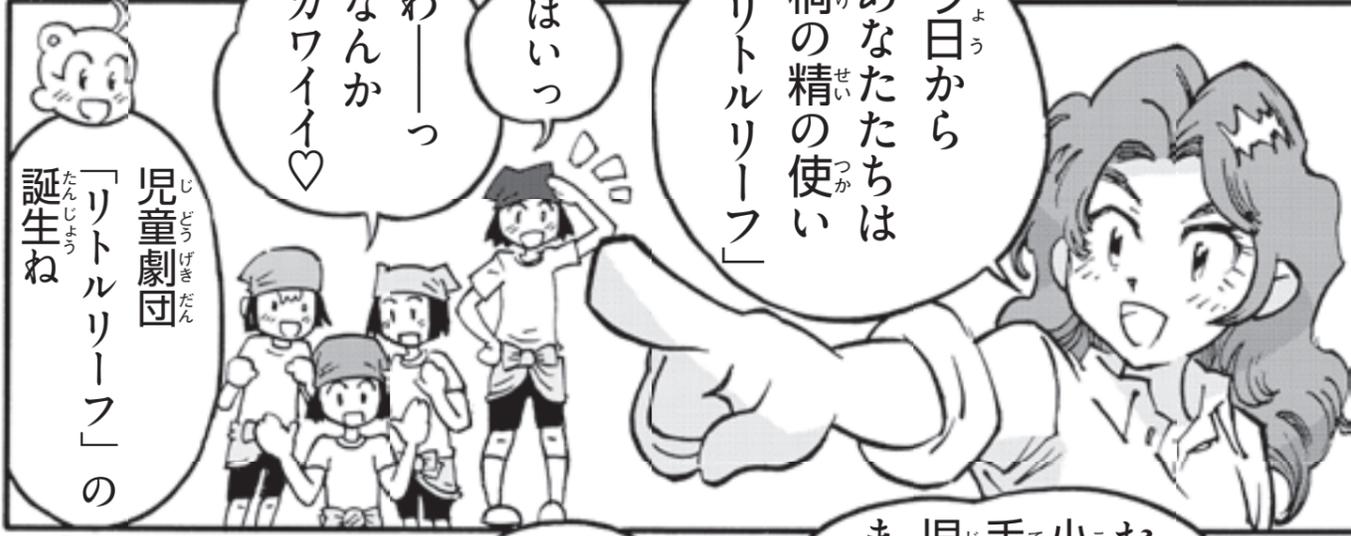


とにかく  
子どもたちの心に  
響く授業・・・  
というか「体験」  
を作ってみようと  
思うの

はい！  
ぜひ見て  
みたいです



先生の  
得意な  
オペラを  
活かして  
西山教頭  
ナイス  
アイディアです



今日から  
あなたたちは  
桐の精の使い  
「リトルリーフ」

わーっ  
なんか  
カワイイ♡

児童劇団  
「リトルリーフ」の  
誕生ね



この音楽劇は  
全校児童が参加  
したんだけど  
何がおこるか  
知らされずに劇が  
進むの  
えっ  
みんな  
知らないの!?



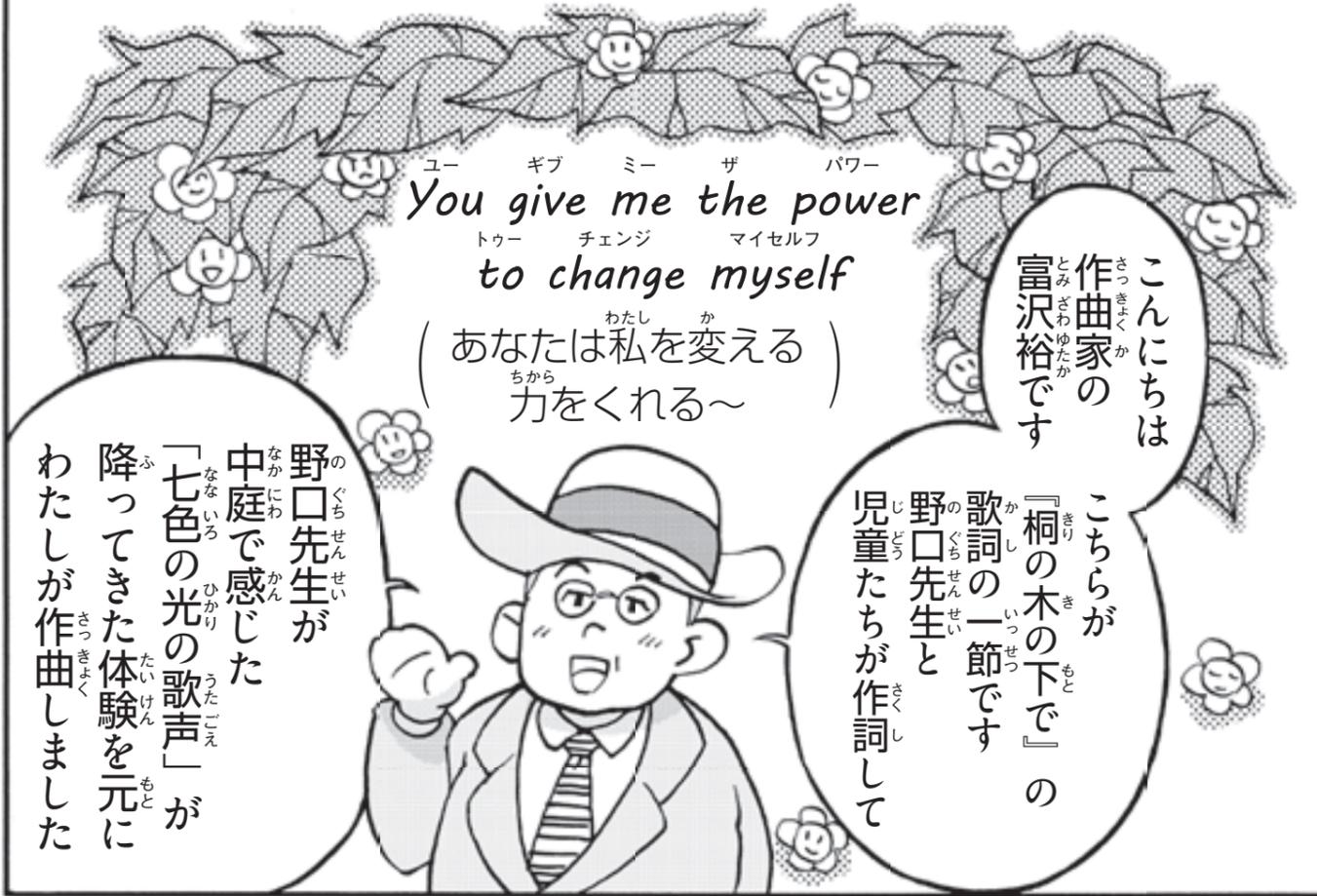
おもしろいです  
小道具も衣装も  
手作りして  
児童を驚かせ  
ましょう!!

佐々木校長  
神尾先生  
たちも!!

みんな  
リリリ!!



きつと昔から  
子どもたちが  
命ある自然や生き物”と  
みんなで歌う合唱の力”で  
互いに高め合い  
元気を育てて来たんだね



ユー ギブ ミー ザ パワー  
You give me the power  
トゥー チェンジ マイセルフ  
to change myself

(あなたは私を変える)  
力をくれる~

こんにちはは  
作曲家の  
富沢裕です

こちらが  
『桐の木の下で』の  
歌詞の一節です  
野口先生と  
児童たちが作詞して

野口先生が  
中庭で感じた  
「七色の光の歌声」が  
降ってきた体験を元に  
わたしが作曲しました



蝶の精

千曲川のことを  
スライドで冒険  
しながら  
学んだのね

それは  
翌年(平成18年)  
のテーマ  
「生命」に繋がって  
いくんだ

昔は  
「虫送り」  
といって皆で  
アシでカゴを  
作り虫を  
送ったんです

虫との共生を  
東横田区長  
小出さんが語る

千曲川の最初の  
一滴である命の水を  
もらいに行くお話ね

森の精  
レパガード



真に子ども  
たちの中の  
「歌声パワー」から  
生まれたのが  
この歌なの



通明の元気の源は  
「歌」と「命」って  
こういうことなのね

桐の木や  
ケヤキやエゾヤマザクラ  
大賀蓮や柳の木も  
私たちを見守ってる  
大切な仲間なんだ

自然は見えない所でも  
私の命と繋がっているのね

かぎりある自然の命と  
私たちの命  
それが歌と出会って  
明日への勇気となるの

それは150年前でも  
きっと同じだよ

この「調べて演じ  
歌で伝える体験」  
を通じて子どもたち  
だけでなく先生や  
大人たちも大切な事に  
気づいていったのね

この取り組みは  
90周年の時の  
関校長先生の  
言葉に通じるね

平成の時代の  
このエピソードは

昭和24年に生まれた  
校歌や100周年の歌  
児童会の歌様々な  
時代で生まれた歌が  
「応援歌」だって思えるね

情操教育とは  
何か  
それはまさに  
「五感」に訴える  
教育だと

これまでにない  
チャレンジで  
新たな風を起こした  
出来事だったんだね

## 第7章 通明小学校とオリンピック

### 【長野オリンピック冬季競技大会（ながのオリンピックとうきぎょうぎかい）】

平成10年2月、第18回オリンピック冬季大会が長野市を中心とする県内5市町村で開催されました。日本での冬季オリンピックとしては、昭和47年の札幌に次いで2回目の大会となりました。参加国・地域は72、参加選手・役員は4,638人、カーリングやスノーボードなどの新競技を含む7競技68種目が行われました。

#### 長野オリンピックスタジアム

南長野運動公園内にある野球場（通称「オリスタ」）。長野冬季オリンピックの開閉会式の会場となりました。スタンド全体が、日本の国花である桜をイメージしてデザインされています。

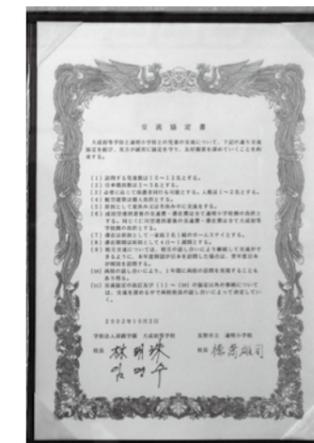


### 【一校一国運動（いっこういっこくうんどう）】

開催地の小中学校が1校ごとに応援する参加国を決め、文化交流などに取り組む運動が「一校一国運動」です。この運動は、長野冬季オリンピックから始まり、その後のオリンピックにも導入されるようになりました。

平成8年より、スイス・韓国の2か国の選手やオリンピック委員が本校に来校し、様々な文化交流が行われました。この運動が縁となり、平成14年に韓国の大成初等学校と交流協定が結ばれ、現在もその友好関係が続いています。

スイスの選手団とは  
けん玉、竹とんぼなどの  
日本の遊びを  
一緒にやったんだよ！



交流協定書  
（通明小所蔵 校長室に掲額）